

議案第9号 平成27年度久喜市一般会計予算に対する修正案の提出
について

上記の修正案を別紙のとおり、地方自治法第115条の3及び久喜市議会会議
規則第17条の規定により提出します。

平成27年3月16日提出

発議者 久喜市議会議員

〃 〃

〃 〃

〃 〃

杉野 修

渡辺 昌代

石田 利春

平間 益美

久喜市議会議長 井上 忠 昭 様

(別紙)

平成27年度久喜市一般会計予算に対する修正案

議案第9号 平成27年度久喜市一般会計予算を次のとおり修正する。

第1条第1項について「56,594,000千円」を「57,068,196千円」に修正する。

第1条第2項で定める「第1表歳入歳出予算」を次のとおり修正する。

歳入

単位:千円

款	項	原案の金額	修正案の金額
12 使用料及び手数料		309,224	299,561
	1 使用料	221,218	211,555
13 国庫支出金		9,917,292	9,888,582
	2 国庫補助金	4,243,462	4,214,752
17 繰入金		6,890,311	7,402,880
	1 基金繰入金	6,890,306	7,402,875
歳入合計		56,594,000	57,068,196

歳出

単位:千円

款	項	原案の金額	修正案の金額
2 総務費		6,234,452	6,078,648
	1 総務管理費	4,909,844	4,754,040
3 民生費		18,359,580	18,969,580
	1 社会福祉費	8,143,329	8,753,329
7 商工費		431,007	451,007
	1 商工費	431,007	451,007
歳出合計		56,594,000	57,068,196

提案理由

日本共産党久喜市議団は、安倍政権が進める経済政策「アベノミクス」による経済の実体は日本経済の好循環どころか、「行き詰まり」が明らかになっており、株価の吊り上げや円安で、大企業が史上最高の経常利益を上げても「トリクルダウン」は起きていないこと。求人率の改善は、非正規社員が中心で、前年度より49万人が増加し平成26年12月時点で2016万人となっていること。正社員に限った有効求人倍率は0.66倍。実質賃金は物価高などが影響し19ヶ月連続の減少となっていること。設備投資も増えず、増加したのは大企業の内部留保であることを指摘してきました。

このような中、市民の暮らしの実態はどうか、久喜市も例外ではなく、消費税増税による負担増、暮らしのいのち綱である、年金はこの3年間で2.5%引き下げられただけでなく、物価上昇を受け「マクロ経済スライド」が初めて発動、給付の実質的な減額が続いています。物価も上がり、市民の暮らしは厳しさを増しています。

合併後、国保税、上下水道料金、農業集落排水使用料など、久喜市の公共料金が値上げされて来ました。その反映として、市民の暮らしの厳しさから今議会に「水道料金の引き下げを求める請願」が、11704名の署名とともに提出されています。

基幹産業と位置づける農業は、米価大暴落で稲作農家は大幅減収となっています。又、昨年の大雪被害から、これまで続けて来た事業を止める農家も生まれています。

今こそ、久喜市政が市民の暮らし・福祉を優先する役割を果たすこと、端的に指摘すれば、市民を守る防波堤の役割を果たすことが、今求められていることから、久喜市民15万4616人の「いのちと暮らしを守り、地域経済の活性化する」という基本的見地から、以下の予算の修正を行うものです。

その基本は、第1に、貧困と格差社会が広がるもとの、久喜市政が市民の暮らしを応援すること。第2は、地域循環型経済対策をいっそう推進し、久喜市経済を活性化する施策を講じること。第3は、市民にとって不要と考える予算は、市民の暮らし向上にまわすことです。

1. 市民所得が減少するもとの、住民の暮らしを守り、支援する措置を講じる。

① 高すぎて払いきれない国保税を、加入世帯一人1万円引き下げる。

43,000人に1万円

総額4億3000万円

② 介護保険料を、年間1人平均9000円引下げ、暮らしを支援する。

40,000人に9000円

総額3億6000万円

2. 地元経済の活性化と市民の住宅改修と減災・防災のまちづくりを推進する。

- ③ 住宅リフォーム助成制度を創設し、地域経済の活性化を進める。

1件あたり10万円

総額2000万円

- ④ 「被災者住宅再建支援事業」が南栗橋液状化被災者すべての方に届くよう「再建支援金」を設け支援する。

支援金をまだ受け取っていない世帯65世帯に50万 総額3250万円

3. 市民の、コミュニケーション活動を支援する。

- ⑤ 旧久喜市のときと同様に減免制度を適用し、公民館使用料金を無料にする。

総減額 ▲966万3000円

4. 市民の暮らし応援にとって不必要な事業は中止し、市民のための予算に回します。

- ⑥ 法が失効している同和事業の廃止。

総減額 ▲272万5千円

- ⑦ プライバシー漏えいが危惧される、社会保障・税番号制度対応システム改修事業の停止。

総減額 ▲1億8557万円9000円

以上の予算修正を実施する金額は、増額6億7216万3000円と減額1億9796万7000円になります。

今回提出する「予算修正案」は、これまで一般質問や委員会などで一貫して提起し続けてきた内容が基本となっています。

行政には広範な課題がありますが、住民の命と健康を守ることこそが行政として最優先に取り組むべき課題であると確信し、提起し続けて来ました。今回の修正は、財政的裏付けを伴った修正案となります。

久喜市の主権者である市民の声を何よりも大切にし、提出した修正案は「誰もが安心して暮らせる街に」と言える久喜市に一步近づく予算修正であると確信するものです。

以上

修正予算説明書

(単位:千円)

歳入

No.	P	目	節名	原案	修正額	修正後の額	修正概要
1	50	1 財政調整基金繰入金	1 財政調整基金繰入金	2,325,325	250,000	2,837,894	国保税、均等割一人1万円引き下げに伴う繰出金。一般会計繰出分。
2	50				360,000		国の負担分5%に満たない分を一号保険者負担でなく、市で負担。
3	50				20,000	(+672,163)	住宅リフォームする市民世帯に1件10万円を限度とし助成200件を見越す。
4	50				32,500	(-159,594)	液状化被災世帯に「再建支援金」として50万円を支援する。対象件数70世帯。
5	50				9,663	(512,569)	公民館の使用料を無料することにより生じる不足分。
6	50				▲2,725		法が失効している同和対策事業削除分。
7	50				▲156,869		情報システムの構築。マイナンバー制度に基づいた事業であり、不必要と判断。削除分
8	32	1 総務費国庫補助金	1 総務管理費補助金	39,952	▲28,710	11,242	情報システムの構築。マイナンバー制度に基づいた事業であり、不必要と判断。
9	22	1 総務使用料	1 総務管理使用料	16,388	▲660	15,728	減免制度を適用することにより生じる不足分。
10	26	9 教育使用料	4 社会教育使用料	9,017	▲9,003	14	減免制度を適用することにより生じる不足分。
			合計	2,390,682	474,196	2,864,878	

歳出

(単位:千円)

NO	P	目	事業名	節・区分	原案	修正額	修正後の額	修正概要
1	174	9 保険等事業費	1 国民健康保険特別会計繰出事業	28 繰出金	1, 118, 072	250, 000	1, 368, 072	国保税、均等割一人1万円引き下げに伴う繰出金。その他繰出264, 817+250, 000
2	174	9 保険等事業費	4 介護保険特別会計繰出事業	28 繰出金	1, 572, 432	360, 000	1, 932, 432	国の負担分5%に満たない分を一号保険者負担でなく、市で負担。
3	238	2 商工業振興費	11 住宅リフォーム助成事業(新設)	19 負担金、補助及び交付金	0	20, 000	20, 000	住宅リフォームする市民世帯に1件10万円を限度とし助成200件を見越す。
4	118	17 諸費	8 被災者住宅再建支援事業	19 負担金、補助及び交付金	10, 000	32, 500	42, 500	液状化被災を受け、これまでに支援をうけていない世帯に「再建支援金」として50万円を支援する。対象件数65世帯。
5	96	9 人権推進費	1 人権推進業務経費	19 負担金、補助及び交付金	733	▲275	458	同和問題は法が失効している。
6	98	9 人権推進費	4 人権事業振興補助事業	19 負担金、補助及び交付金	2, 450	▲2, 450	0	同和問題を解消する経費を削減 同和問題は法が失効している。運動団体活動費補助金を削減する。
7	96	8 電算管理費	6 社会保障・税番号制度対応システム改修事業	13 委託料	173, 006	▲173, 006	0	情報システムの構築。マイナンバー制度に基づいた事業であり、不必要と判断。
				14 使用料及び賃借料	4, 277	▲4, 277	0	
				19 負担金、補助及び交付金	8, 296	▲8, 296	0	
				合計	2, 889, 266	474, 196	3, 363, 462	